

社会福祉法人

ほしのくま

発行:社会福祉法人星のくま
住所:雲仙市愛野町乙2336-1
TEL:0957-36-7575
FAX:0957-36-7576
URL:hoshinokuma.com
発行責任者:磯田 正也

ほのぼのと しあわせになろう
のんびりとくじけるな まけるな!



ワークセンターあいの

祝・西九州新幹線開業！

「新幹線」に乗りに行くぞー

ワークセンターあいでは、この度の西九州新幹線の開業に伴い、「新幹線クルス」の箱折り作業を新たに開始しています。開業に合わせ、箱折はとも大忙しとなり、他の作業班も協力しながら頑張っており、通常はクルス箱よりも難易度が高く、利用者の皆さまも最初は苦戦していましたが、繰り返し行うことで上達し、今では手際良くスラスラと折ることができています。

皆さまも、新幹線に乗車される機会があればぜひ、「新幹線クルス」を手にとってみてください。



おなじみのクルスの絵も！



箱のデザインは「かもめ」や長崎の観光地の絵がたくさん！
とってもかわいはい！



ボウリング外出 気分もリフレッシュ！

長引く新型コロナ感染拡大の影響でなかなか外出する機会も少なくなっている今日この頃。感染状況を伺いながら年度末に実施できなかった反省会も兼ね、日頃の疲れを「リフレッシュ！！」するためにボウリング・外食を楽しんできました。

皆さん、久しぶりの外出にとってもいい笑顔。さあ、これからもお仕事がんばるぞー！！！！



秋の収穫祭

今年も食品加工班を中心に事業所内にある畑にて「サツマイモ」や「唐辛子」、「ピーマン」などたくさん野菜を育て、収穫しました。収穫した野菜は、地域の販売所に置いて頂いたり、星のくまの昼食の食材として使用しています。一生懸命に育てた食材は、どれも「おいしい！」と評判です（笑）



ケアステーションあいの

今年の「夏は、例年にならない暑さで我慢、我慢の日々でしたが、猛暑に負けないくらい作業に、活動に、皆で取り組みました。どんな状況の中でも皆で楽しいことを見つけ、「笑顔」がたくさんあふれる日々でした。



夏にだってたくさんの花が咲くよ!

季節の花を求めて森山町にある「唐子ハス園」へ行ってきました。事業所のとなりの畑にはたくさんのヒマワリも!! 暑い夏にも元気に咲く花を見ながらほんわかした気持ちになりました。



Thank you for all the smiles.
~たくさんの笑顔进行ありがとうございます~

We make you smile!
~これからもたくさんの笑顔进行!~



星のくまでは、定期的に「クリーンウォーク」と題し、地域のごみ拾いなどを行っています。今回、「愛のまちづくりクリーンアップ実施中」と書いた水色のビブスを作りました。これからはたくさんの方の地域貢献ができればと日々、がんばって取り組んでいます。

夏のお楽しみ会は「暑中見舞い」のハガキ作り。相手のことを考えながら思い思いに文章や絵を描き、ポストに投函。最近はいろんなことが電子化され、「手紙を書いたり、もらうことも少なくなり、手書きの良さを改めて感じる機会になったのではないのでしょうか。



キッズステーションあいの



今年の夏も外食やプールなどの外出を控え、事業所内での水遊びや近場での昼食作りなどを楽しみました。今年度は敷地内にある畑を活用し、種や苗から育て収穫したものを美味しく頂く「食育」に関する取り組みを行いました。計画通りにできないことも多かったですが、子ども達は笑顔で楽しみまたひと回り成長した姿を見せてくれました。

これからも「できない」とあきらめるのではなく、方法や手段を変えて「できる」を増やしていけるような支援を行っていききたいと思います。



きゅうりや人参を育て、サラダを作って食べました。野菜が苦手な子ども達も「しょうけいめい」に育てた野菜は「おいしい」としっかりと食べる事ができました。

食育への取り組み



お楽しみ会



元気いっぱい！
楽しかったね！！



創作活動



キッズステーションあいのの子どもたちは絵を書いたり、工作をするのがとっても大好き！そして子どもならではの発想力にはいつもビックリさせられます！これからもその感性を大切にしていきたいと思えます。





どんな時でも「全力投球」の子どもたち!今年の夏もたくさんの経験をしました。「あつ〜い」とぼやきつつも活動に取り組み始めると真剣な表情に。活動を終わると、ホッとした顔にとびきりの笑顔を見せていました。夏休みが終わる頃には「いやだな〜」と同じくぼやきの声が…。ようやく秋の気配を感じ、子どもたちの表情にも笑顔が見え始めた今日この頃。子どもたちの成長を感じられる頃ではないでしょうか。これから子どもたちの成長を楽しみに応援しつつ、共に成長できればと思います。

全力投球!

アクティビティセンターあいの



調理実習

「畑で育てた野菜を収穫し、調理して頂く。」アクティビティセンターあいのの子どもたちにとってはおなじみの活動。最近「今回は何が作れるかな?」と話したり、調理についても手際よく材料を切ったり、炒めたり…。決して最初から上手いったことはなく、何事も経験したことて身につけたこと!調理だけでなく、お皿を出したりお互いに行き届くことを助け合いながら料理を完成させています。



言葉と表現の訓練

言語聴覚士の栗野さんを迎え、「言葉と表現の訓練」を行っています。ぜひ、ご家庭でもやってみてください!!

★連想ゲーム&語彙マップ作り
テーマを決め、そこから連想する言葉を書き出して行く



子ども達の言葉を引き出しつつ、語彙マップを作成します。継続することで言葉の意味の確認、コミュニケーションの構築にもなります。



慣れない裁縫道具で手縫いの巾着を作ったり、屋外でのカレー作りも楽しみました。



★ボブジテン
カタカナ語を日本語だけで説明するゲーム



どのように説明すれば相手に伝わるか、語彙力や表現力が鍛えられると同時に、コミュニケーションの練習にもなります。また予想することで聞く力や想像力も身に付きまます。

星のホームあいの

雲仙市社会福祉協議会様へ 募金を届けに行きました。

集まった募金を24時間テレビの放映に合わせ、田中由美子さんが代表してお届けしました。



助け合いの気持ちで
安心して暮らせる
社会になりますように。



星のホームあいの中では、「家族のような団欒を大切にしたい」という思いからフロアに集まり、会話をしたり、皆さんと一緒に過ごしてまいりましたが、コロナ禍にて共有スペースでの会話も控え、各居室で過ごす時間が増えて参りました。

未だ収束の見えない中、しっかりと感染症対策を取りながら、入居者様にストレスを感じさせないよう様々な支援の工夫を重ね続けながら生活面を充実させ、楽しい毎日を過ごして頂けるように支援を行っていきたく思います。

★星のホームあいの★ 休日のひとコマ

パズルで脳トレ!!



「長瀬 剛」
LIVEは最高~!!



庭でひなたぼっこ☀
まったりすごしま~す



「百恵ちゃん」
永遠のアイドル!



外でバドミントン♪

体を動かして心も
リフレッシュ!



新作のお菓子は
どんな味かな?



もしみに備えて非常食の購入へ!!



たまにはお部屋で
ゆっくりコーヒータイム。



私はお掃除~!

気持ちがいいね♪



スマホやタブレットは
お手のもの。

ハロウィン運動会2022

10月15日(土)に「ハロウィン運動会2022」を開催しました。今回はキッズステーションあいの、アクティビティセンターあいの子どもたちと保護者の皆さま、また短い時間ではありましたが、雲仙市内の放課後等デイサービス事業所の皆さまにもご参加頂き、久しぶりの運動会を楽しむことができました。



玉入れ



ハルケーン



ボール送り



つな引き



リレー



かけっこ



ダンス



宝探し



キッズステーション あいの



児童発達支援事業所 OPEN!!

ご見学・ご相談
随時受付中!

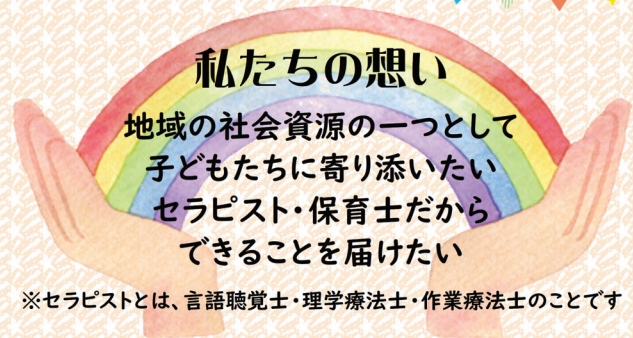
営業日・時間

★月・金曜日: 8時30分～12時30分

月曜日…言語聴覚士

金曜日…理学療法士

※作業療法士・保育士による集団及び個別療育は
両日とも実施します



私たちの想い

地域の社会資源の一つとして
子どもたちに寄り添いたい
セラピスト・保育士だから
できることを届けたい

※セラピストとは、言語聴覚士・理学療法士・作業療法士のことです

療育の3つの柱



★生活スキルの習得

日常生活に必要な食事・排泄・衣類の着脱など基本的な動作を身につけられるように支援します

★社会性の構築

小集団・個別での療育の中で言語聴覚士による専門的な支援によりコミュニケーション力の向上に努めます

★運動プログラム

遊びの中で、ひとりひとりに合わせたプログラムを実施し、目的とする動作を習得するために必要な運動に取り組みます

日課

- 9:30 登所・体調確認・朝の会
- 10:00 小集団療育
- 10:30 おやつ・絵本の読み聞かせ
- 11:00 個別療育・終わりの会
- 11:30 降所① 昼食(希望者のみ)
- 12:00 歯磨き・トイレトレーニング
- 12:15 降所②



★ご自宅、保育園などご希望の場所への送迎も行います

★送迎エリア: 愛野町・千々石町・吾妻町・諫早市森山町
※その他のエリアについてはご相談ください。

ARTBRUT FESTIVAL2022

～アールブリュットフェスティバル～



「アールブリュットフェスティバル2022」が9月23日～25日の3日間、諫早市美術館にて開催されました。今年は「ケアステーションあいの」から水江寛明さん、「キッズステーションあいの」から大町春樹さんの作品が入選、展示されました。独創的な作品の数々に驚きながら「芸術の秋」を楽しみつつ、才能を「自信と誇り」につなげられている作品の素晴らしさに感動しました。

水江 寛明さん ～Nobuaki Mizue～



大町 春樹さん ～Haruki Omachi～

★アールブリュットとは、「加工されていない、生(き)のままの芸術」を意味し、美術等の専門的な教育を受けていない人が自発的に生み出した、独創的な芸術作品のことを指すそうです。

編集後記

ようやく過ごしやすい季節となってきた今日この頃。季節は「秋」となり、食欲・スポーツ・読書:色々なことを浮かべますが、星のくまの「秋」はスポーツの「秋」となりました。コロナ禍で実施できていなかった運動会を今年は児童さんだけの参加ではありましたが、実施することができました。次年度はぜひ、星のくまの一大イベント「星のくま大運動会」が復活できたらなと思います。

星のくま 広報部



～ご相談ください～

障がい福祉・福祉制度などお困りことがあれば、お気軽にご相談下さい。

社会福祉法人 星のくま
雲仙市愛野町乙2336-1
0957-36-7575

情報発信中!

